

竹内街道

takenouchi - kaido

Vo.26

〒583-8555

大阪府立大学 地域保健学域
総合リハビリテーション学類
理学療法学専攻内 竹羽会
発行責任者：杉山 恭二
編集者：上月 未衣菜

巻頭言

今年は格別に残暑が厳しいようですが、竹羽会会員の皆様はいかがお過ごしでしょうか。日頃は竹羽会の活動にご理解とご協力をいただき、ありがとうございます。

この度、竹羽会会長を務めさせていただくことになりました、竹羽会 10 期（看護大 1 期）の杉山恭二です。大阪府立看護大学を卒業して 10 年以上が経ち、昨年度より母校に戻ってきました。当時、授業を受けていた先生方と共にお仕事をするのが、なんとも不思議な感覚です。学生時代にはあまり分かっていなかった恩師の先生方の見えない仕事に気がつき、驚きと感謝の気持ちでいっぱいです。これから少しでも恩返しができるように精進いたします。今後ともご指導やご助言のほどよろしくお願い申し上げます。

さて、短期大学から看護大学、府立大学と形がどんどん変化している母校ですが、今度は大阪市立大学との法人統合が決定しました。しかし、その中でも変わらないものがこの竹羽会と卒業生の上下の繋がりだと思います。私自身も竹羽会としても、様々なところで活躍の卒業生の皆さんに支えられていることを自覚する機会が増えています。この繋がりを今後大切に長く、太くしていきたいと思っております。

また理学療法の業界には、大きな変革の波が押し寄せてきております。今年より日本理学療法学会大会も分科会に分かれての開催となり、数年後には生涯学習システムの変更も予定されております。また、卒前教育においても、2020 年に指定規則改正で教育内容や実習のあり方などの変更も予定されております。この変革の波が、理学療法士の業界をさらに明るく照らしてくれるものになることを願っております。

今後も、竹羽会が卒業生・在校生の皆様にとってよりよい会となるように、執行部で話し合いを継続していきます。総会や研修会は会員の皆さまにお会いでき意見や情報を交換できる貴重な機会です。ご多用のこととは思いますが、皆さまにお会いできることを楽しみにしております。

竹羽会 会長 杉山 恭二
【看護大 1 期生（竹羽会 10 期）】
（大阪府立大学）



第22回卒後研修会報告

「急性期・回復期・生活期における脳卒中リハビリテーションの役割」

日 時：平成29年11月5日（土） 13：30～17：00

場 所：I-site なんば 2階

講 師：太田 幸子先生（国立循環器病研究センター）

山本 裕子先生（森之宮病院）

柳根 建博先生（介護老人保健施設 メデケアタマイ）

参加者：29名

研修会を終えて

この度、国立循環器病研究センターの太田幸子先生、森之宮病院の山本裕子先生、介護老人保健施設メデケアタマイの柳根建博先生に「急性期・回復期・生活期における脳卒中リハビリテーションの役割」というテーマでご講演していただきました。急性期から生活期までのリハビリテーションの流れを、臨床での経験を交えてお伺いできる機会は貴重と思い、今回参加させていただきました。

ご講演を通して、急性期から生活期までのつながりの重要性を、改めて強く感じました。患者さんを次の病院や施設に引き継ぐ際に、どのような経過を辿って現在の状況に至ったのか、自分が何を考え理学療法を行ったのかといった情報を、どれだけ伝えることができるかが重要と話されていました。また同時に、それらの情報をうまく伝達していくことが十分に出来ていない現状についても話され、私達もこれから考えていかなければならない課題であると感じました。

山本先生がされた神経伝達の長期増強効果



「竹内街道」 Vol.26



のお話など、医学的根拠に基づいた理学療法を徹底されている点で強く印象に残りました。理学療法を徹底されている点で強く印象に残りました。理学療法士として大きく成長するために、これからも自己研鑽を続けていかなければならないと実感するいい機会となりました。

私は今回初めて竹羽会の行事に参加させていただきました。学生の時、竹羽会は卒業生の方々の集まりと思っており、自分にはあまり馴染みのないものでした。しかし、今回の勉強会を通じて学生の際に感じていた縦の繋がりを改めて感じ、大阪府立大学の卒業生で本当によかったなと思いました。これからも、この繋がりを大切に、後輩たちに引き継いでいきたいなと思います。

最後になりましたが、竹羽会の今後の益々のご発展をお祈り申し上げますとともに、この度、ご講演をしてくださった先生方、研修会を開催してくださった先輩方に心より感謝申し上げます。

松本 悠【府大9期生（竹羽会20期）】

（洛和会丸太町リハビリテーションクリニック）

❖ 合宿について ❖

今年も5月5・6日にSEA SIDE HOUSE かもめにて在校生の皆さまによる合宿（新入生歓迎学外合宿研修）が行われました。

今回も合宿の写真をいただき掲載させていただきました。天気にも恵まれたようで、楽しい合宿になったことが写真からうかがえます。これからも合宿を通じて先輩後輩の輪が広がっていけばと思います。

今後も合宿に関しては、学年代表の先生方を通じてのメールによるお知らせになりますことをご了承下さい。よろしくお願い致します。



竹羽会 会長 杉山 恭二【看護大1期生(竹羽会10期)】(大阪府立大学)



祝！新卒業生のみなさん 🌿



今年は 25 名の大阪府立大学総合リハビリテーション学類 10 期生の皆さんが卒業されました。おめでとうございます！！医技短時代から通算すると 21 回目の卒業生です。竹羽会へのますますのご協力、よろしくお願いします。みんなでよい会にいきましょう！！

氏名	所属施設名	所在地
上村 柊	大阪発達総合療育センター	大阪府
内賀嶋 潤	関西メディカル病院	大阪府
内海 風花	堺市立総合医療センター	大阪府
大下 倫加	自宅	—
楠原 大士郎	大阪市消防局	大阪府
桑村 知希	巽今宮病院	大阪府
郡 知里	登美ヶ丘リハビリテーション病院	奈良県
小菅 友里加	大阪国際がんセンター	大阪府
佐藤 佳奈	宝塚市立病院	兵庫県
下藺 賢吾	りんくう総合医療センター	大阪府
高安 千香子	中嶋病院	宮城県
田中 夏央	協和会病院	大阪府
西坂 陽平	森之宮病院	大阪府
野村 佳美	巽病院	大阪府
橋詰 佳奈	大阪リハビリテーション病院	大阪府
東野 一成	学研都市病院	京都府
藤井 美希	森之宮病院	大阪府
藤井 義裕	学研都市病院	京都府
本城 澄花	大阪府済生会泉尾病院	大阪府
前田 明香里	姫路医療センター	兵庫県
美越 栄里	大阪労災病院	大阪府
宮崎 菜々美	大阪リハビリテーション病院	大阪府
吉村 望希	和歌山県立医科大学附属病院	和歌山県
安田 歩	大阪府立大学大学院	大阪府
		(敬称略)

❖ 総会案内 ❖

平成 30 年度定期総会開催のご通知

竹羽会事務局長 中條 雄太

拝啓 初秋の候、会員の皆様におかれましてはいよいよご清栄のこととお慶び申し上げます。

さて、当会平成 30 年度定期総会を下記により開催いたします。今後の竹羽会について、会員の皆様にご意見を頂ける良い機会になりますのでご出席いただけますようご案内申し上げます。同封いたしましたハガキで、当日の出欠状況をご連絡いただけるようお願い致します。なお当日お差支えのある場合は同封のハガキの委任状をご利用ください。賛否の表示とご捺印のうえ期日までにご返送いただきますようお願い致します。

敬具

記

日 時：平成 30 年 11 月 17 日（土） 14：00～（13：30～ 受付開始）

場 所：大阪府立大学 I-site なんば

審議議題：第一号議案 平成 29 年度事業報告

第二号議案 平成 29 年度決算報告

第三号議案 平成 30 年度事業計画

第四号議案 平成 30 年度予算案

第五号議案 規約の変更について（理事人数の変更について）

※会員の構成は名称変更に伴い一部修正しました。

締め切り：平成 30 年 10 月 13 日（土）

問い合わせ先：竹羽会事務局 tikuwakai@yahoo.co.jp（事務局長 中條雄太）

※事務局アドレスが学術部と統合したのでご注意ください



投稿大募集！



『竹内街道』では、会員の皆様からの投稿原稿を大募集しています。「こんな研修会に参加してきました」「こんな勉強会をやってます」「今度、同窓会があります」などなど、内容、文字数等問いません。会員に知らせたいことを何でも良いので広報部までお寄せください。

次号は、平成31年夏頃発行予定です。投稿お待ちしております！！

広報部 上月 未衣菜【府大4期生（竹羽会15期）】

（大阪急性期・総合医療センター）

E-mail : mina_m0711@yahoo.co.jp

❖ 平成29年度決算報告 ❖

平成 29 年度会計決算（H29.4.1～H30.3.31）を報告いたします。決算は監査の承認を受けています。平成 30 年度総会にて会員の皆様にご報告させていただきます。

財務部長 村上達典【府大 3 期生（竹羽会 14 期）】

監査 太田 幸子【5 期生（竹羽会 5 期）】 河西由喜【8 期生（竹羽会 8 期）】

平成29年度会計決算報告 (H29.4.1～H30.3.31)	
収入の部	
前年度繰越	2,372,925
寄付	80,000
校友会より会費の送金	478,516
計	2,911,441 -a
支出の部	
会議費	45,767
消耗品費	7,573
旅費交通費	65,630
印刷製本費	137,163
慶弔費	1,382
諸謝金	270,000
計	527,515 -b
繰越 = a - b = 2,911,441 - 527,515 繰越金 ¥2,383,926	



会費納入のお願い

竹羽会の運営は、会員の皆様から収めて頂く会費によって支えられています。未納入の方は是非ともお収め下さい。なお、会費は**永久会費**で20,000円となっております。

たいへん大きい金額ではございますが、勉強会開催などの費用に割り当てる大切なお金です。よろしくお願いいたします。

＜郵便振替口座＞

振替口座：00910-7-223456

加入者名：竹羽会

・研修会場で直接納入して頂くことも可能ですので、よろしくお願い致します。



- ・振込手数料はまことに恐縮ですがご負担をお願いいたします。
- ・必ず振込み者の氏名と期数を入れて下さい。
例：「リガク ハコ ガク 1」「リガク タウ フダ 12」
- ・ATMからも振込みができます
(専用の用紙をお渡しします)。

竹羽会「永久会費」に関するお問い合わせは下記までお願いいたします。

財務部：

村上達典【府大 3 期生（竹羽会 14 期）】

(JCHO 星ヶ丘医療センター)

TEL：072-840-2641

E-mail：tatsunori_m_1011@yahoo.co.jp

各部年間予算案について

竹羽会では、研修会(年1回)及び執行部会(2～3回)、広報誌の発行、卒業生への電報の送付などの活動を行っています。活動は、会員からの永久会費及び外部からの研修会参加費によって運営されています。これまでの活動を参考にして、各部の部長が年間予算案をたてましたので、次回の総会までに会員の皆様にご確認して頂きたいと思います。

部	主な内訳	予算
学術部	講師代(60,000円)、お車代(7,000円)、弁当代(2,000円)、接待費(7,000円)、備品代(10,000円)	86,000円
事務局	執行部会の軽食代と交通費(3,000円×20名×年3回) USBメモリ 8,000円	188,000円
厚生部	研修会講師の懇親会費(10,000円) 懇親会会場までのタクシー代(2,000円) 府立大入学式、卒業式の祝辞(1,400円×年2回)	14,800円
広報部	広報誌印刷・広報誌発送	160,000円
財務部	払込票送付用の切手代・のり・ふせん・書類コピー代	1,000円
書記	特になし	0円
ホームページ部	ドメイン管理費・年会費	4,860円
年間予算(合計)		454,660円

* 年間予算は、活動内容によって増減する場合があります。

* 平成30年4月1日～平成31年3月31日の期間で立てています。

財務部長 村上達典【府大3期生(竹羽会14期)】

編集後記

本年度より広報部長として、会誌の編集に携わらせて頂きます。竹羽会の皆さまに楽しんで頂けるような会誌にしていきたいと思っております。至らない点が多いかと思いますが、宜しくお願いします。(上月)

各担当の方がまとめていただいた原稿を会誌にまとめる作業をさせていただきます。皆様のご協力ありがとうございます。(上田)

ひとり言



お問い合わせ・連絡先

事務局長：中條 雄太【府大5期生(竹羽会16期)】

〒573-1191 枚方市新町 2-3-1

関西医科大学附属病院 リハビリテーション科

TEL：072-804-0101

E-mail：tikuwakai@yahoo.co.jp

※事務局アドレスが学術部と統合したのでご注意ください

所属の変更等がございましたら、こちらまでお知らせ下さい。